

【今から即スタート！】

2026年度 二級建築士 設計製図徹底合格力養成講座(10回コース) 日程表
(全15演習課題、10添削課題、5応用課題)

●設計製図重点対策導入講座(設計製図の基本重要事項の解説))

※講義動画は講座期間中、いつでもご都合の良い時に繰り返し視聴可能です

配信開始 予定日	概要
お申込み手 続き完了後、 配信	■「設計」「製図」の基礎(建築計画の方法とそれに関連する諸知識の理解・習得)の動画解説(各150分)
	■図面の描き方①(平面図、床伏図の描き方)・図面の描き方②(矩計図、立面図の描き方)の詳細な動画解説(各150分)
	■エスキスの考え方の動画解説(各150分)
	■ 本会講座総合監修者(元国土交通省室長)による、近年の試験傾向を踏まえた本年度課題の意味と対策についての 詳細な動画解説(150分) ● 近年の試験の傾向 ● 本年度課題の意味と対策 ● 法令集持ち込み可となった法規対策の重要事項

●設計製図徹底合格力養成講座(厳選課題の徹底添削指導で合格力を養成)

講座回		通学講座			通信講座	10演習課題徹底添削、5応用課題			
		日曜コース	土曜コース	水曜コース	課題資料類 到着予定日	【各添削対象課題ごとの重要ポイント解説のWebサポート動画(各約150分)】			
		講義時間 9:00～17:00(昼休み60分)							
基礎力養成	第1回	お申し込み手続き完了後、即発送 (演習課題1を発送し、通信添削します)				本試験対策用 課題1	■課題対象建物への本質的理解 本試験課題の概要説明、 木造の基本知識の習得	※ご希望 の方には 各課題の 解答例の コピーのみ の添削もし ます	ゾーニング ↓ プランニング ↓ 製図 ↓ 添削指導 (通学通信 ともに、web 解説動画配信)
	第2回	7/19(日)	7/18(土)	7/15(水)	7/18(土)	本試験対策用 課題2	■課題対象建物への本質的理解 エスキス手順の習得 作図手順の指導(平面図、断面図等)		
	第3回	7/26(日)	7/25(土)	7/22(水)	7/25(土)	本試験対策用 課題3	■課題条件の分析・把握 課題文の的確な読み取り方 読み落としをしないための課題文の読み取り方		
実力養成	第4回	8/2(日)	8/1(土)	7/29(水)	8/1(土)	本試験対策用 課題4	■課題条件の分析・把握 課題文の的確な読み取り方 読み落としをしないための課題文の読み取り方		
	第5回	8/9(日)	8/8(土)	8/5(水)	8/8(土)	本試験対策用 課題5	■計画・記述の実践力の養成 計画の要点の書き方の習得		
	第6回	8/16(日)	8/15(土)	8/12(水)	8/8(土)	本試験対策用 課題6 (+応用課題1)	■模擬試験形式による演習① 模擬試験形式による徹底演習 プランニングスキルと作図スキルの向上		
実践力養成	第7回	8/22(土)	8/22(土)	8/19(水)	8/22(土)	本試験対策用 課題7 (+応用課題2)	■実力判定模擬試験① 自己の計画の客観的評価		
	第8回	8/23(日)	8/23(日)	8/26(水)	8/23(日)	本試験対策用 課題8 (+応用課題3)	■模擬試験形式による演習② 模擬試験形式による徹底演習 プランニングスキルと作図スキルの向上		
	第9回	8/30(日)	8/29(土)	9/2(水)	8/29(土)	本試験対策用 課題9 (+応用課題4)	■総合力判定模擬試験② 総合的な計画と図面の完成度の客観的な評価		
	第10回	9/6(日)	9/5(土)	9/9(水)	9/5(土)	本試験対策用 課題10 (+応用課題5)	■模擬試験形式による演習③ プラン作成力及び記述能力確認の総復習 多様化する設計条件への応用力養成		

※ この日程表は、試験日程等により変更になることがあります。

※ 通信講座の工程

自宅での作図⇒事務局へ返送⇒ベテラン講師による添削⇒図面返却

※ 通学・通信講座共通事項

(1) 毎回の課題の重要ポイントの解説動画を配信します。

(2) メールでの質問回数は、特に制限はありません。

※ 通学教室は以下の通りです。

日曜コース: 新宿/渋谷/横浜/名古屋/関西 土曜コース: 高田馬場/新宿/関西 水曜コース: 高田馬場